エイジング社会の教養科目群

科目コード	OG128	科目名	グローバル社会とメディアの使命	科目群	第 1 群
担当者	三浦　元（ミウラ　ハジメ）				
開講日程・時限	秋学期・月曜日・4 時限	授業方式	対面	単位数	2 単位
備　考					
授業の目標	メディアの歴史や人権に係わる報道の役割・使命等の基本を学ぶ。同時に、技術革新による番組制作の現状を把握する。受講生が「自ら考え・判断し・意見を述べる」能力や「感想や見識を表明する」能力をより一層高める。				
授業の内容	今年は日本で放送が始まって節目の 100 年。「メディアリテラシー」社会と深く係わる総ての現代人にとっての リベラル・アーツ。イスラエルハマス紛争・ロシアウクライナ侵攻・トランプ復権・政局不安定な韓国・フランス・ドイツ等々、不透明な世界の政治・経済・軍事情勢。コンピュータとスーパーハイビジョンを軸にした新映像時代。SNS や AI 技術の活用と規制の課題。放送と通信の融合進展が加速する中で地球的規模の課題 から身近な問題を説く。				
授業計画	第 1 回　9/22　ガイダンス～晴れた空は青く夕焼けは紅い？ Why の重要性～ 第 2 回　9/29　大地震・感染症～生命を守る矜恃～ 第 3 回　10/6　気候クライシス～地球温暖化の警告～ 第 4 回　10/20　科学進歩の果てに～戦争兵器～ 第 5 回　10/27　エドワード・マロー～テレビジャーナリズムの心柱～ 第 6 回　11/10　ハゲワシと少女～報道か生命か～ 第 7 回　11/17　ハンセン病～差別とどう向き合うか～ 第 8 回　12/1　ドキュメンタリー番組とは～現代のベートーベンの罪～ 第 9 回　12/8　スーパースター大谷翔平～舞台裏で支えた男達の群像～ 第 10 回 12/15　オリ・パラとテレビ～感動と別次元放送権料高騰～ 第 11 回 12/22　コンピュータ 創造の世界～名画修復・ディズニーアニメ～ 第 12 回 1/19　プレゼンテーションの極意				
成績評価方法	平常点による評価				
講義中に直接使用する教科書					
上記教科書以外の参考図書	NHK 放送文化研究所、2002、『放送の 20 世紀』、NHK 出版、2,000 円（税別）。 吉岡友治、2013、『いい文章には型がある』、PHP 新書、760 円（税別）。 望月和彦、2003、『ディベートのすすめ』、有斐閣選書、2,100 円（税別）。				
その他（HP 等）	一連の講義終了後この講義での成果を踏まえ NHK の放送センターや 放送技術研究所等の現場見学等も検討。先方の都合で日程は未定。				